

第11回パネル展 北海道 札幌

2009年6月



札幌名物赤煉瓦庁舎が近くに

<p>「自殺を防ぐ」パネル展</p> <p>NHKニュースの報道</p>	<p>NHKニュースの報道</p>
<p>NHKニュースの報道</p>	<p>NHKの取材</p>
<p>札幌会場風景</p>	<p>札幌会場風景</p>

2009年6月18日北海道新聞

読者権利用者証 7009.6.18 10:40:34

北

# うつ病で自殺 50人の苦悩

過労ストレスなどうつ病になり、自ら命を絶つた50人の遺書や遺族の手記を集めたパネル展が18日から、道立道民活動センター1か所（札幌市中央区北2西7）で開かれる。大阪市のNPO法人「働」と呼び掛けている。

く者のメンタルヘルス相談室が全国で巡回展で道内の開催は初めて。雇用悪化で自殺増の懸念が広まる中、同法人は「50人とその遺書の『心』に触れて」

札幌、きょうからパネル展

会いたい／あなたに会いたい／母は帰りを待っています

大きな奥に置かれた枚方市の竹井琴子さん（60）が2005年に19歳で亡くなった長男・大地さんにあてた手紙だ。

大地さんは中学1年生の秋から不登校になった。精神科の治療を受け、定時制高校に進学したが退学。感情の起伏を抑えられず、アルバイトも転々として

05年10月30日、遊びに行った知人宅を出た大地さんは、それきり帰って来なかった。警察署には11年連続で3万人を超えた。道内の08年自殺者も前年より86人増え、1万7262人になる。遺書や手紙を展示した50人は1985年から06年にかけて命を絶った。亡くなった時の年齢は19〜60歳。遺書の年輪は19〜60歳。遺書や遺族の手記から無念の思いがにじむ。頭張うとするがだ

「仲間がほしい」「将来が明日が不安」。竹井さんは、大地さんが書き残したメモと一緒に、亡くなった1年前に撮った赤いコート姿の写真を並べた。竹井さんは閉館中、写真の前に立ち、大切に語り合う。「大切な人が出ず小さなSOSを見逃さないで。展示会は20日まで。開催時間は午前10時から午後6時、入場無料。

北海道過労死問題研究会（代表世話人・高崎暢介弁護士）は20日午前10時から午後2時まで、過労死や過労自殺に関する相談を電話で受け付ける。「過労死・過労自殺110番」を実施する。脳・心臓疾患などの過労死や業務上のストレスが原因と疑われる過労自殺の労災補償に関する相談や、過労による精神疾患の予防などについて弁護士、医師、社会保険労務士が無料で相談に応じる。相談は、たかき法律事務所 ☎011・2611・7738へ。

「SOS見逃さないで」